

平成30年度ナーサリースクールいずみ新松戸 苦情対応状況

<園外>

◆5月

- ・朝の時間から外で遊んだり、体操の音楽などが流れてうるさい。また、公園での笛の使用をやめてほしい。(近隣の方)

→時間帯や音量に気をつけて行うことにしました。また、公園での笛の使用は不用意に多く吹かないように職員に周知しました。

◆10月

- ・園児が降園後も近くの公園で遅くまで遊んでおりうるさい。(近隣の方)

→松戸市の「良い子のベル」を参考に速やかに帰宅するように手紙を配布しました。また、園便りでも再度注意を促しました。

<園内>

◆4月

- ・毎日の生活の様子がわからない。園でどのように過ごしているのか知りたい。(4歳児、3歳児保護者)

→基本的には「園生活のしおり」に記載している内容で日々過ごしていることを説明し、クラス毎に今日の保育内容をお迎え時に掲示するようにしました。

- ・給食の展示をしてほしい(0歳児、1歳児保護者)

→給食の展示は原則として行わないことをお伝えしました。理由としては、食物アレルギーのある園児が誤って口にしてしまう危険性があること、衛生の観点から終日の展示はできず全員が見ることができないこと、展示した分は廃棄するしかなくもったいないことなどを説明し、ご理解を頂きました。

◆6月

- ・幼児クラスは3～5歳児が縦割りのクラス編成だが、4・5歳児だけの活動をしてほしい。(4歳児保護者)

→今年度は初年度ということもあり、4・5歳児だけでは1クラスを構成できないので縦割りのクラス編成とした旨をお伝えしました。

活動内容としては、同じ活動であってもそれぞれの年齢に合った方法で指導の仕方を工夫しております。例えば、体育活動では3歳児と4・5歳児では、先生の補助の仕方や活動内容のレベルも違いを設けて行っていることを説明しました。また、運動会やお遊戯会でも4・5歳児のみのプログラムを出す予定であることをお伝えしました。

縦割りの異年齢保育の設定でも良い点は多くあることも併せてお伝えし、ご理解を頂きました。

- ・子供の様子を知りたい。(3歳児保護者)

→普段から保育内容の掲示や園HPのブログ機能を用いての保育の様子を紹介、また個人面談等を通して子供の様子を紹介していることを説明しました。また、フッ化物洗口の講演会やその他の行事に合わせて、ビデオ鑑賞会(年3回)を行いました。

以上